

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		交通安全対策審議会費 [交通安全対策審議会事業]									
予算科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	公安費	事業番号	1
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	道路交通（土木） 課 交通対策（交通安全） 係					課長名	一ツ木 正美				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 4		
【施策名】 道路・交通の整備								総合計画書 (ページ)	89		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）					
	東大和市民					令和3年4月1日現在の人口					
	→										
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）					
	市内における交通事故発生件数の減少。					市内における交通事故の件数					
	→										
3 経費	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）					
	「東大和市交通安全計画」5年に一度の改訂をするにあたり、交通安全対策審議会に対し諮問を行い、答申を得て「東大和市交通安全計画（令和3年度～7年度）」を策定した。					令和3年度の審議会開催4回 (令和3年5月17日(月)・7月16日(金)・9月28日(火)・令和4年1月14日(金))					
	→										
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294					
	成果指標	②の数値	件	240	272	317					
	目標	②の目標値	件	233	240	272	317				
		目標値設定の考え方 市内における交通事故発生件数を前年より減少させる。									
活動指標	③の数値	回	1	1	4						
3 経費	事業費(実績)		円	27,000	45,000	180,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	27,000	45,000	180,000					
		特定財源(国・都・他)	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.15	0.15	0.60					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	1,246,500	1,257,000	4,950,000					
職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	1,273,500	1,302,000	5,130,000						
4 環境変化等	(1) 開始年度	昭和37年度									
	(2) 環境の変化	東大和市交通安全計画は、交通安全対策基本法（昭和45年法律第110号）に基づき、市内における交通事故などの交通災害から市民の生命身体を守り、安全で安心な生活環境を確保することを目的とした交通安全対策の総合的な推進を図るために策定している。 高齢化社会の進展とともに、高齢者の交通事故関与率は上昇傾向にあり、令和3年度中のそれぞれの全交通事故に対する都全体では31.5%、市全体では40.4%であり、他の年代と比較して高い割合を占めている。									

事業名称	交通安全対策審議会費 [交通安全対策審議会事業]			
担当部署・課長名	道路交通(土木)	課	交通対策(交通安全)	係 課長名 一ツ木 正美

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 市民からは、ハード面においてはカーブミラーの設置要望や、区画線・注意喚起の路面標示・立看板設置の要望がある。ソフト面では、自転車通行のマナーアップや高齢者事故を軽減するための周知の取組み要望がある。			
	6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)		
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ		取組手法：⑥情報提供・情報交換(広報媒体：市報)		
<input type="checkbox"/> 取り組まない		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 令和3年度に「東大和市交通安全計画」の改定に伴い、関係機関との情報共有などの連携を改めて確認し、情報の共有を図りながら改定作業を進めていく必要がある。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 交通安全対策審議会に対し諮問を行い、答申を得て「東大和市交通安全計画(令和3年度～7年度)」を策定した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 令和4年度は令和3年度に改訂を行った「東大和市交通安全計画」の施策を効果的に推進していくために、関係機関相互の協力体制を確立していく。			
	8 施策貢献状況(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名：道路・交通の整備 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 交通安全対策審議会における重要施策である東大和市交通安全計画の施策を推進するにあたっては、行政の対応に加え、警察署及び交通安全協会や市民との相互協力と連携を図る必要がある。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 東大和市交通安全計画は、東京都交通安全計画との整合性を図りながら推進するため、東京都の動向にも注視しながら、交通安全対策審議会を開催していくことが必要である。			